

令和5(2023)年度 輝く“とちぎ”づくり表彰 受賞取組概要

【最優秀賞】

取組名・団体名	取組の概要
<p>○地域の子どもの家庭でも学校でもない第三の居場所を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮っこ支援センターSAKURa ・アストラゼネカ株式会社・認定特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ ヤングヘルスプログラムチーム ・株式会社ファミリーマート/・株式会社東武宇都宮百貨店 ・株式会社グリーンデイズ/・株式会社ハヤブサ ・フロresta宇都宮平成通り店 ・特定非営利活動法人シェアッピーエール ・宇都宮ヤクルト販売株式会社 ・特定非営利活動法人フードバンクうつのみや 	<p>【取組開始】・令和4(2022)年12月</p> <p>【主な活動】・広くボランティア等メンバーを募集し、子どもの居場所・食堂等を運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂を企業等からフードロスとなる食品の寄附を受入れ運営。 ・子どもの居場所での学習支援や子ども食堂実施時の食育の実施。 ・子どもに体験の機会を作るため、季節ごとのイベントの実施。 <p>【主な成果】・子どもや保護者に食事や居場所の提供だけでなく、季節のイベントの体験機会を提供できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な年代の人がボランティアとして参加した。 ・フードロスとなる食品を受け入れることで企業等のSDGsにも貢献した。

【優秀賞】

取組名・団体名	取組の概要
<p>○誰ひとり孤立させないところを繋ぐ「真ごころカード」活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県立真岡北陵高等学校生活福祉部 ・社会福祉法人真岡市社会福祉協議会 	<p>【取組開始】・令和2(2020)年6月</p> <p>【主な活動】・人々の交流が厳しい社会情勢でも、心をつなげられるよう老人給食サービスの利用者へ生徒が作成した「真ごころカード」を毎月配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードを通じて真岡市社会福祉協議会と地域課題の共有。 <p>【主な成果】・約3年間で6,000枚以上のカードを作成し、配布できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域との交流につながった。
<p>○残された里山林を再生する協働・連携による環境保全活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの森伊勢崎 	<p>【取組開始】・平成21(2009)年8月</p> <p>【主な活動】・地域住民を中心に、下草刈りや落ち葉払い、散策路のゴミ拾い等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落ち葉や伐採した樹木は地域で肥料や燃料として自由に利用できるよう管理。 ・あじさい祭りなどの地域住民との交流会の実施。 <p>【主な成果】・森林保全活動・育樹活動により地域の景観を保全できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流会により、緑化活動に興味が無い人にも周知でき、活動の輪が広がった。
<p>○「ヒト」と「モノ」が災害支援に繋がるネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆめ評定 ・社会福祉法人小山市社会福祉協議会 ・とちぎボランティア団体 YAMBE(ヤンベ) ・め組白鷗 	<p>【取組開始】・令和2(2020)年4月</p> <p>【主な活動】・小山市の災害に対する支援体制の整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平時における関係づくりなど災害支援ネットワーク「おやま防災」の運営。 <p>【主な成果】・平時から関係を作り、実際の災害で活動した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢や生活スタイルの異なる多様な主体により構成されるチームであるため、一般市民が参加しやすい雰囲気となった。